

世界中で何百万人もの人が参加している
ライティングマラソンを群馬でも開催!

WRITE FOR RIGHTS

ライティングマラソンぐんま 2018

2018 **12.15** SAT 13:00
17:00

@ 前橋市市民活動センター M サポ

**参加費
無料**

手紙やハガキを送る為の切手
は用意していますが、切手代
は実費いただきます。切手、
ハガキの持ち込み大歓迎です。



「ライティングマラソン」は、12月10日の「世界人権デー」の
周辺に一齐に手紙書きを行う、アムネスティ最大の人権イベントです。
暴力をもちいていないのに、自らの信念や人種、宗教、肌の色な
どを理由に囚われの身となった人びとや不当に投獄されている人
びとの釈放を求め、世界中の仲間とともに手紙を書きます。

手紙やハガキは、政府関係者や刑務所にとらわれている人た
ちに届きます。監獄の暗闇の中で不安におびえている囚人たちにとっ
て、皆さんの励ましや応援のメッセージは、希望の光になります。

ライティングマラソンぐんま 2018
講演

『子どもの貧困から考える
日本の人権問題』

講師：杉田 菜花さん

(講演は13:30 開演です。)

募集中

アムネスティ群馬グループは毎月第三水曜日の19時から
定例会をMサポで行なっています。イベントの企画なども
していますので、ぜひご参加ください。

～お問い合わせ～

アムネスティ群馬グループ
TEL : 080-1338-4445 (新井)
EMAIL : nadeshikochan@hotmail.com

あなたの手紙が国境越えて、人を救う力、希望の光になります。

セングウェル先住民の人々



(ケニア)

森林保護の名目で、インボットの森から国の一方的な政策で、強制的に追い出されている先住民の人々。

ヴィタリーナ・コヴァル



(ウクライナ)

女性とLGBTの権利の為にデモで、参加者が暴行を受け、彼女は、赤いペンキをかけられ、目に化学火傷を負った。

ジェラルディン・チャコン



(パネズエラ)

カラカスの最貧地区の若者への権利運動。彼女は4ヶ月間拘束され、国を離れることを禁止された。

アテナ・ダエミ



(イラン)

SNSに死刑に反対する投稿をし、チラシを配り、平和的な抗議行動をするなどの活動で7年の刑。

杉田菜花さんプロフィール

高崎経済大学大学院地域政策研究科に在籍し、子どもの貧困、特に子ども時代の育つ環境がその後の人生にどのような影響を及ぼすのか、子ども時代の豊さはどのように保障されるのか、ということに研究している。学部時代は、学生団体の「ネパールへの募金活動に違和感を感じたことをきっかけに国際NGO「オックスファム・ジャパンのユースプログラム」CHANGE Initiativeに参加。その後ユースメンバーとして活動。また、一年間のドイツへの交換留学を経て、人権、ジェンダー、多様性、などが現在の関心分野。

今回は、大学院生の立場からみる「日本の子どもの貧困」の現状を通して、私たちの身近にある人権問題をみなさんと一緒に考えたいと思います。

私たちが日々生活している中で「貧困」を実感することは多くないかもしれませんが、日本の子どもの貧困率は先進国で最低水準と言われています。また、「貧困」とは経済的困窮だけを意味するものではないと考えています。たまたま生まれた場所・家庭などによって、一人一人の人生に有利・不利が生じてしまってもいいのでしょうか。

『子どもの貧困から考える 日本の人権問題』 講師・杉田菜花さん

ライティングマラソン2018講演

会場のインフォメーション

前橋市民民活動センター M サボ

群馬県前橋市本町 2-12-1 前橋プラザ元気 21 3F
TEL : 027-210-2196

※ライティングマラソンに関するお問合せは、おもて面の右下に記載の連絡先までお問合せください。

※車で越しの方は、会場に隣接する前橋市民交流プラザ等駐車場、または、中心市街地の各駐車場（市営パーク千代田、市営パーク五番街、市営パーク城東、前橋中央駐車場）をご利用ください。尚、指定の駐車場をご利用の方は、4時間まで駐車料金が無料になりますので、駐車券を会場までお持ちください。

www.amnesty.or.jp

アムネスティ・インターナショナルとは1961年に発足した世界最大の国際人権NGOです。人権侵害のない世の中を願う市民の輪は年々広がり、今や世界で700万人以上がアムネスティの運動に参加しています。国境を超えた自発的な市民運動が「自由、正義、そして平和の礎をもちたらしめた」として、1977年にはノーベル平和賞を受賞しました。

